



ヤナギラン

科名／アカバナ科

学名／*Epilobium angustifolium*

和名／柳蘭

日当たりの良い草原に生育する多年草で、高さ1～1.5m。太い根茎をもち、葉は互生し多数付く。花は下から咲き上り花の大きさは2～3cm位で、花弁、がく片共に4個付く。果実はこん棒状で4～5cm。熟すと4裂して白い毛の付いた小さな種子が飛散する。

葉の形が柳に似ている事から、この名が付いた。

花期：7～8月

分布：北海道、本州中部以北

画：須田 靖子（さっぽろ植物画同好会）



財団法人 北海道開発協会

001-0011 札幌市北区北11条西2丁目セントラル札幌北ビル
TEL (代表) 011-709-5211